

図書館でのよりよい医療情報提供のあり方を考える

～市民の課題を解決する図書館であるために～

11/2 (THU)
15:00-16:30

開催方法：ZOOM
定員：400名
参加費：無料

事前
登録制

国立がん研究センターでは、信頼できるがん情報を必要とするすべての患者、家族、市民に届けるため、公共図書館に「がん情報ギフト」セットを寄贈する「がん情報ギフトプロジェクト」を行っています。このたび、医療機関、病院図書室、公共図書館の3者の立場から、信頼できる医療情報を届けるための講演会を行います。



■プログラム

- 「医療機関・医療者が望む(がん)医療情報提供のあり方」
若尾文彦 国立がん研究センター がん対策情報センター本部 副本部長
がん情報ギフトプロジェクトリーダー
- 「公共図書館で医療情報を提供するには～難しさ、工夫、できること～」
牛澤典子氏 東邦大学医学メディアセンター大橋病院図書室
- 「医療情報提供に関する当館での実践報告」
藤坂康司氏 名古屋市志段味図書館館長
- パネルディスカッション



がん情報ギフトホームページより受付中

国立がん研究センター
がん情報ギフト事務局

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

がん情報ギフト

